社会課題を、超えていく。

UR都市機構

令和８（2026）年 10 月 27 日
独立行政法人都市再生機構
西日本支社

11 月 20 日 12 時、うめきた公園の開園エリアが拡大

～うめきたの森・ひらめきの道が開園、開園記念イベント開催～

独立行政法人都市再生機構（以下、ＵＲ都市機構）は、令和９年春頃の全体開園に先駆けて、うめきた公園の開園エリア拡大を令和８年 11 月 20 日（金）に予定している旨、お知らせしていましたが、この度、開園エリアの拡大が同日 12 時に決定いたしましたのでお知らせいたします。

ＵＲ都市機構は、ＪＲ大阪駅北側のうめきた２期区域において、大阪府、大阪市、三菱地所株式会社を代表企業とするグラングリーン大阪開発事業者ＪＶ９社[*1]（以下、グラングリーン大阪開発事業者）、ＪＲ西日本等と連携し、都心部におけるこれまでにない魅力をもった大規模な「みどり」の空間の創出、ライフデザイン・イノベーションをテーマとした新産業の創出拠点の形成等により、「『みどり』と『イノベーション』の融合拠点」の実現を目指しています。

ＵＲ都市機構は、土地区画整理事業並びに都市公園事業（防災公園街区整備事業）の施行者として、うめきた２期区域の都市機能更新を図る基盤整備を行っています。大規模災害時における避難者の安全確保等の防災機能の強化を図るため、うめきた公園基盤を整備し、グラングリーン大阪開発事業者とは、公民連携による魅力ある質の高い公園の整備に取り組んでいます。

うめきたの森（左図）、ひらめきの道（右図）（グラングリーン大阪開発事業者提供）

*1 三菱地所株式会社、大阪ガス都市開発株式会社、オリックス不動産株式会社、関電不動産開発株式会社、積水ハウス株式会社、株式会社竹中工務店、阪急電鉄株式会社、三菱地所レジデンス株式会社、うめきた開発特定目的会社

【お問い合わせ先】
西日本支社　総務部総務課（電話）06-4799-1231
西日本支社　都市再生業務部うめきた都市再生事務所（電話）06-6292-5267

うめきた公園の開園エリア拡大にあたり、グラングリーン大阪開発事業者により、開園エリア拡大を記念したイベント等が実施されます。イベントの詳細情報はグラングリーン大阪開発事業者の公式ウェブサイトまたは公式 SNS にて随時公表予定です。

【グラングリーン大阪開発事業者　公式ウェブサイト】

https://umekita.com/

【グラングリーン大阪開発事業者　公式 SNS】

Instagram：@grand.green.osaka　　X：@GGOsakaPR　Facebook：@GGOsakaPR

■うめきた公園ノースパークの拡大範囲

・開園エリア拡大予定日時：令和８（2026）年11月20日（金）12時

・当該開園により拡大するエリア：約8,400㎡

（グラングリーン大阪開発事業者提供）

■関連リンク

ＵＲ都市機構「令和８年 11 月 20 日、うめきた公園の開園エリアが広がります」

https://www.ur-net.go.jp/news/bn5k440000003rqu-att/ur2026_press_0423_west.pdf

大阪府報道発表資料

https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/fumin/o140030/prs_51178.html

大阪市報道発表資料

https://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/osakatokei/0000688839.html

グラングリーン大阪開発事業者報道発表資料

https://www.mec.co.jp/event_campaign/detail/2026/10/27_mec261027_ggo

ＵＲ都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955 年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害対応支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

https://www.ur-net.go.jp/

社会課題を、超えていく。

UR都市機構

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

UR都市機構は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。